



Rally challenge 2014



ついに迎えた最終戦。 最高の舞台上で激闘の2014シリーズを締めくくる！

Rally Data

TRDラリーチャレンジ2014 Round 7 in 新城

主催	モンテカルロオートスポーツクラブ(MASC)
開催日	2014年11月2日(日)
開催エリア	愛知県内
セレモニアル スタート会場	新城総合公園
サービスパーク	新城総合公園
ゴール会場	新城総合公園
セクション数	2
SS本数	5
SSトータル距離	22 km
総走行距離	約110km
参加台数	75台 C-1 11台 E-1 7台 OPEN 4台 C-2 14台 E-2 15台 C-3 8台 E-3 16台
出走台数	75台
完走台数	72台 (リタイア3台)
取材媒体	有限会社スポーツテクニカ J-SPORTS (テレビ) 合同会社サンク プレイドライブ (一般誌) 合同会社サンク RALLY PLUS (一般誌) 株式会社JAF出版 JAFスポーツ (一般誌) 交通タイムス社 CARトップ (一般誌) 交通タイムス社 XaCAR86&BRZマガジン (一般誌) 関講談社ビージャ ベストカー (一般誌) ㈱八重洲出版 driver (一般誌) ブリッド株式会社 ブリッドチャンネル (映像) 小倉クラッチ(株) 小倉クラッチPRビデオ 毎日新聞 中日新聞 中部経済新聞社 日刊自動車新聞 読売新聞 テレビ愛知株式会社 時事通信 NHK名古屋放送局 共同通信社 東海テレビ放送 日刊工業新聞 名古屋テレビ 朝日新聞 日本テレビ

フルグリッド75台による最終決戦。 大観衆の前で迫力の走りを見せる！！

11月2日、愛知県新城市を舞台としてTRDラリーチャレンジRd.7 in 新城が行われた。エントリー規定台数を昨年の60台から75台へ拡大しての開催となったが、規定台数を超える問い合わせが事務局に寄せられるほどの盛況となった。全日本ラリー選手権最終戦との併催ということもあり、メイン会場の新城総合公園には早朝から多くのラリーファンが訪れ、迫力のラリーカーの走りや盛りだくさんのイベントを楽しんだ。



前日の雨で天候が心配されたが、当日はスタート前から太陽が覗きはじめる。新城総合公園において行われた大勢のギャラリーの前でのセレモニアルスタートを終え、ラリーカーは3.669kmのSS1雁峰ショートへと向かう。道幅が狭くテクニカルなコーナーが続くため、もとより難易度の高いこのコースだが濡れた路面に加え路肩の落ち葉がドライバーを苦しめる。サバイバルレースとなったこのSS1で全体トップタイムを記録したのは、荒れた場面で強さを見せるE-2クラスの林道マイスター、山口・坂田組だった。

続くSS2は6.982kmの作手北。雁峰に比べ車幅は広いが、ストレートとコーナーをいかにテンポよく繋げるかがキモとなる。本戦でシリーズチャンピオンが決定するE-1クラスの三つ巴のバトルだが、ここSS2でランキング2位につける新堀・前川組がトップタイム、続いて3位の藤田・黒田組、ランキングトップの戸塚・角田組が3位という混戦模様となった。



E-2クラス/C-3クラスともに初優勝。
C-3クラスの青山・田原組は参戦2戦目での優勝となった。



シリーズチャンピオンを獲得したE-3クラス加藤組。

セクション2は新城総合公園でのサービスを経て、SS3からスタート。いよいよ新城総合公園でのスーパーSSとなる。0.587kmと短いコースながら、その熱い走りにコースサイドを埋め尽くすギャラリーからは多くの声援が送られた。その後は、再び雁峰～作手北に舞台を移してのSS4/SS5となる。注目のE-1クラスは、SS4で戸塚・角田組がトップに浮上したが、最終SS5で藤田・黒田組が7秒もの差をつけてフィニッシュし見事逆転優勝を飾った。これによりシリーズポイントで藤田・黒田組と戸塚・角田組が同ポイントで首位となったが、獲得優勝回数により戸塚・角田組がクラスチャンピオンとなった。

新たなクラス分けでスタートしたTRDラリーチャレンジ2014もこれにより無事終了。来期シリーズの試みにもご期待願いたい。



C-1クラス栗村・新井組の全戦優勝に注目が集まったが学生最後の参戦となる伊東・名川組がそれを阻止した。



C-2クラス松畠・赤木組は、4つのSSでトップタイムを記録。

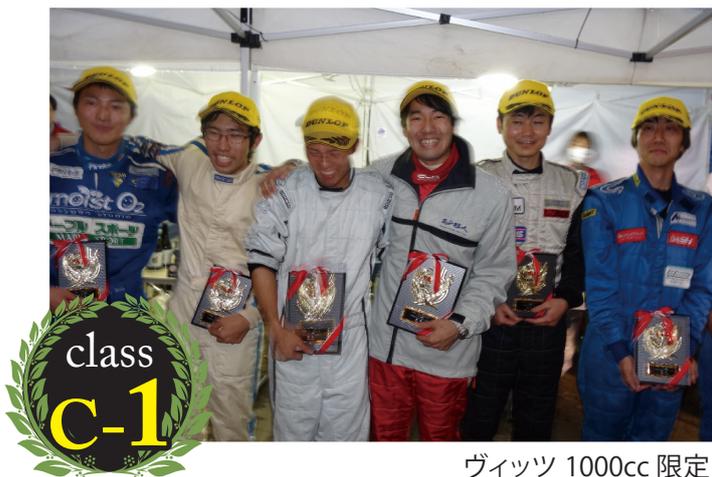
SS コースレイアウト

Section 1

SS1	ターマック A	3.669 km
SS2	ターマック B	6.982 km

Section 2

SS3	ターマック C	0.587 km
SS4	ターマック A	3.669 km
SS5	ターマック B	6.982 km



ヴィッツ 1000cc 限定



ヴィッツ 1500cc 限定



トヨタ 86 限定



ヴィッツ 1500cc 限定



トヨタ 86 限定



トヨタ車限定とし、気筒容積区分無し

